

(B選抜用)

研究計画書

専門分野（入学願書の記載と同一のこと）		氏名 (自署)	
---------------------	--	------------	--

研究計画書の作成に関する注意事項

- ・本研究科総合法政専攻修士課程における研究計画を、約3,000字から約5,000字までの字数で記載すること。その際、以下の点に言及することが望ましい。
- ・本研究科総合法政専攻修士課程において追究する具体的な研究テーマ（明らかにしようとする問題は何か）。
- ・そのテーマについて、どのような先行研究があるか。その先行研究では何が明らかにされており、また、解明されていない不十分な点は何か。なお、先行研究の一部は、筆記試験科目になるはずの外国語*により書かれたものであることが望ましい。
- ・修士課程での研究において使用する資料および依拠する方法論として、現時点でのどのようなものを想定しているか。
- ・この他、①これまで大学学部等における演習等で行った活動（大学対抗コンペへの出場や模擬裁判など）、作成したレポート・論文、表彰歴などのうち、あるいは、②これまで授業とは直接の関係なしに自ら調査したテーマや読んだ文献などのうち、研究計画を構想する上で重要なきっかけや参考になったものがあれば、それらに言及することも可能である。

*「筆記試験科目になるはずの外国語」とは、募集要項「3. 試験科目」の「(2)」(5ページ)に記載された外国語の試験科目のうち、筆記試験が実施されたならば受験するはずであった試験の外国語を指す。入学願書の「受験科目 外国語」欄の記載と同一であること。

- ・文書作成ソフトで作成した場合は、プリントアウトした紙を、本紙の破線内に収まる大きさにした上で、はがれないように貼ること。
(直接書き込む場合は、黒色の万年筆又はボールペンにより記入すること。)

研究予定テーマ（入学願書の記載と同一のこと）	
------------------------	--

[研究計画]

